

### 電力自由化で変わること

- ・複数の電力会社から選択が可能
- ・多様な料金体系やサービスの選択が可能
- ・環境意識に応じたプランが増加

### 電力自由化で変わらないこと

- ・電力の生成・送電・配電のインフラ
- ・電線の新設は不要
- ・周波数や電圧の安全性は維持
- ・停電リスクは変わらず維持
- ・ブレーカーの変更や電気工事は不要
- ・電気の保安は既存電力会社が引き続き実施

## 01

### コスト削減

大規模な電力消費者は、電力自由化によって価格競争が生まれる市場で、より低価格で電力を調達できる可能性があります。また、大量購入による割引や特別な契約プランを利用できるため、コスト削減が期待できます。

## 02

### 柔軟な契約条件

自由化された市場では、各電力会社がさまざまな契約プランを提供しており、大規模消費者は自社のニーズに合わせたカスタマイズ可能な契約条件を選べます。これには、契約期間、料金体系、電力の供給方式などが含まれます。

## 03

### サービスの多様化

新電力会社が提供するサービスには、エネルギー管理システムや効率的な電力使用をサポートする付加価値サービスが含まれることがあります。これにより、エネルギーの効率化や最適化が図れ、運用コストの削減にもつながります。

## 04

### 安定性と信頼性の向上

特定の新電力会社は、最新の技術や業界の優れた方法を取り入れて、信頼性が高く安定した電力供給を提供しています。これにより、大規模な施設や企業は、安心して電力を利用することができるのです。

## 05

### イノベーションの推進

電力自由化により市場に参入する新しい企業が増えることで、最新の技術やイノベーションが導入されやすくなります。これにより、大規模な電力利用者は最新のエネルギー技術やソリューションを利用する機会が増えます。

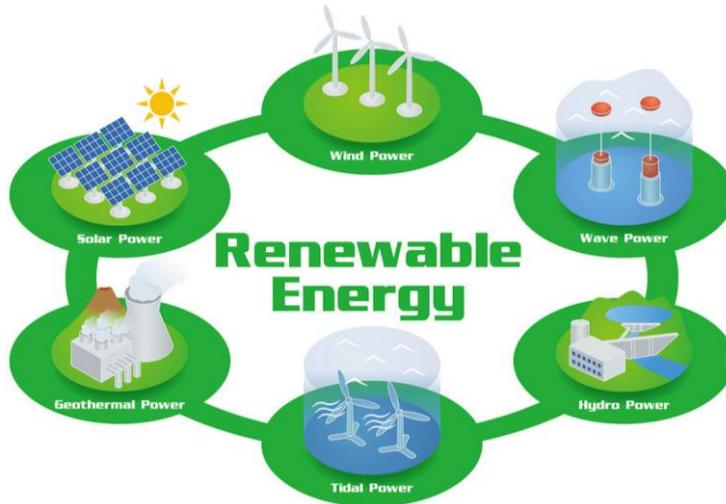
## 06

### 環境への配慮

一部の電力会社は再生可能エネルギーの導入を進めており、環境に優しい電力供給を選ぶことができます。これにより、企業や施設は持続可能なエネルギー利用を通じて企業の社会的責任（CSR）を果たすことができます。

電力自由化のメリットを活用することで、大規模な電力消費者は、単なるコスト削減にとどまらず、エネルギーの効率的な利用や環境への配慮を実現し、競争力を高めることができます。

株式会社ユーシーエルは、エネルギー分野の専門家と連携し、「エネルギー最適化プロジェクト」事業を通じて、以下の支援を提供します。



出典：経済産業省 資源エネルギー庁  
「再生エネルギーの歴史と未来」

01

## エネルギー診断と評価

大規模な電力消費者のエネルギー使用データを収集・分析し、エネルギー消費のパターンや無駄を特定します。

02

## 持続可能なエネルギー戦略の策定

カーボンニュートラル目標に向けたロードマップを構築し、再生可能エネルギーの導入支援やエネルギー管理システムの最適化を行います。

03

## リアルタイムなエネルギー管理

最新のエネルギー管理技術を駆使し、エネルギー消費のリアルタイム監視と分析。これにより、無駄なエネルギー消費を削減し、運用の効率化を図ります。

04

## 省エネルギー戦略の策定

エネルギー効率を向上させるための戦略を立案し、具体的なアクションプランを提案。省エネルギー機器の導入や運用効率の改善を通じて、電力料金の削減を進めていきます。

05

## 規制対応とリスクマネジメント

環境規制や政策の変化に対応し、リスクを最小化するためのアドバイスを行います。法令遵守とともに、企業の持続可能な成長を支援します。



株式会社ユーシーエルと連携するエネルギー分野の専門家は、技術的な知識に加え、エネルギー市場の動向や規制にも精通しています。そのため、大規模な電力消費者に対し、価値あるアドバイスを提供し、エネルギー効率の最大化と持続可能な運用の実現に貢献します。

現状の電力購入には、安定供給、価格の透明性、環境配慮などの改善が求められています。株式会社ユーシーエルは、「エネルギー最適化プロジェクト」事業を通じてこれらの課題解決に取り組みます。

既存の電力購入の問題点

- **競争不足**：一部地域では電力市場が独占的で、価格が高止まりすることがある。
- **価格変動リスク**：電気料金が市場の状況によって変動する。
- **供給の安定性**：天候や災害によって電力供給が不安定になることがある。
- **環境負荷**：化石燃料発電が多いと環境への悪影響が大きい。
- **エネルギー依存**：特定の発電方法や地域への依存がある。
- **透明性の欠如**：料金や契約条件が複雑で理解しにくい。

エネルギー最適化プロジェクトによる効率的な電力会社の提案

- **電力動向の分析**：需要・供給のトレンドや季節・社会情勢変動を把握する。
- **卸売り市場の分析**：価格や取引量の動きを分析し、現在・将来の傾向を予測。
- **価格決定プロセスの解説**：電力会社の料金設定方法と影響要因を説明。
- **価格傾向の分析**：固定価格と市場連動価格のリスクとメリットを比較。
- **電力削減予測**：シミュレーションを用いた電気料金削減額の見込み。
- **電力会社の特性分析**：各電力会社の特徴と料金設定を評価。

電力会社切替え実績（電気料金減額例）

契約電力300kw 以上東電の標準メニューと比較した場合、**平均≒15%前後の削減**を達成

※契約電力は、同一会社であれば複数の契約電力の合算でも対応可  
 ※電気料金削減は、年間使用量によって変動

電力削減予測シミュレーションの無料提供

電力削減予測シミュレーション（年間）

年	月	契約kw	使用電力量	契約単価	平均従量単価	燃調単価	再エネ賦課金	既存電力合計	ロス前電力単価	JEPX価格	容量引出金(KW)	DGP手数料	固定送料	従量送料	DGP合計
2024	7	166	45,924	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,306,398	47,760	12	618.596	2.2	555.7895	1.84	1,113,876
2024	8	166	56,482	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,545,431	58,741	13.5	618.596	2.2	555.7895	1.84	1,413,261
2024	9	166	51,163	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,425,009	53,209	13	618.596	2.2	555.7895	1.84	1,271,922
2024	10	166	41,088	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,196,911	42,731	12.5	618.596	2.2	555.7895	1.84	1,038,478
2024	11	166	39,869	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,169,313	41,463	12.8	618.596	2.2	555.7895	1.84	1,025,888
2024	12	166	42,878	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,237,437	44,593	12	618.596	2.2	555.7895	1.84	1,102,596
2025	1	166	39,922	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,170,513	41,518	10	618.596	1.84		854,401	
2025	2	166	52,572	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,456,909	54,674	8.5	618.596	1.84		776,464	
2025	3	166	39,650	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,164,355	41,236	8.5	618.596	1.84		868,373	
2025	4	166	41,606	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,208,639	43,270	8	618.596	1.84			
2025	5	166	36,689	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,097,318	38,156	8	618.596	1.84			
2025	6	166	41,138	1606.5	19.51	-0.36	3.49	1,198,043	42,783	8.5	618.596	1.84			
合計								15,176,276							
															合計
															削減額
															削減率

電力削減予測シミュレーションをご希望の際は、下記の情報をご用意の上、お問い合わせください。

- 電気料金請求書（直近2, 3ヶ月分～）

[連絡先]

TEL: 03-3551-0066

E-mail : [info2@ucl-net.co.jp](mailto:info2@ucl-net.co.jp)

担当：安田・千葉

社会情勢や電力市場の動向に基づき、最も適した電力会社を厳選し、ご提案いたします。

01

契約変更手続き

電力会社の切り替えに際しては、契約変更の手続きのみが必要であり、**費用は一切かかりません。**

02

プランニング業務

電力削減予測シミュレーションの作成に基づき最適な電力会社のご提案および電力切替えの実施から電力開始までのサポートを行います。

**(費用)** 電力会社契約切替え月における既存電力会社と新たな契約電力会社との**初月の想定削減額（1カ月分）の85%**をお支払いいただきます（切替え時の1度限り）。

厳選電力会社（DG社）例

① 対象

② 契約電力 ≡ 500 kw

③ 既存契約電力年間費 ≡ 41,500,000 円

DG社切替年間削減額 ≡ **6,225,000 円** (削減率15%)

DG社契約電力年間費 ≡ 35,275,000 円

④ プランニング費用（※初月削減額≒500,000円の場合）

DG社切替初月削減額 ≡ 425,000 円 (500,000円×85%)

⑤ DG社切替年間削減額

1年目 ≡ **6,225,000 円** - 425,000 円 = **5,800,000 円**

2年目 ≡ **6,225,000 円** - 0 円 = **6,225,000 円**

3年目 ≡ **6,225,000 円** - 0 円 = **6,225,000 円**

3年間削減額 計 = **18,250,000 円**

**Q. 電力会社を切り替えるメリットは？**

A. 電気料金の削減や、環境に配慮した再生可能エネルギーの選択が可能です。また、電力会社によっては、従来以上の良いサービスやサポートを期待できます。

**Q. 電気の質が変わったりしますか？**

A. 電力のインフラ（発電・送配線）部分が変わらないので、これまでと同じ電気が届きますので供給される電気の質は変わりません。

**Q. 万が一の場合でも電力は供給されますか？**

A. 電気は一般送配電事業者が電気を届ける義務がある為、電気が使えなくなることはありません。

**Q. どのくらいの期間で電力会社の切り替えが可能ですか？**

A. 最短2ヶ月程度で切り替えが可能です。

**Q. 切り替えには工事が必要ですか？**

A. 電力会社の契約先変更のみで、切り替えにあたり工事は必要はありません。

**Q. 切り替えには手数料や特別な設備などの費用はかかりますか？**

A. 費用は一切かかりません。

**Q. もし途中解約した際、解約金又は違約金はかかりますか？**

A. 新電力の大半は、解約金・違約金は発生しません。

**Q. 見積に必要な書類はありますか？**

A. 現在利用している電力会社から送られてくる電気料金の請求書、2, 3ヶ月分のご準備のみです。